



お客様の衣食住遊を豊かにする

Business Report

株式会社ベルーナ

第41期 株主通信

2016年4月1日～2017年3月31日



BELLUNA

証券コード：9997



主力3事業が牽引し、大幅に増収増益を達成。 第三次経営計画達成に向けて 収益の基盤作りを行ってまいります。

代表取締役社長 安野 清

■ 当社グループを取り巻く環境

当連結会計年度の国内経済は、海外経済の不確実性を背景に景気の先行きが不透明な状況になっています。また、個人消費についても雇用環境が改善しているものの弱含みで推移しており、依然として小売業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

■ 当期の概況

当期の連結売上高は1,460.8億円(前年同期比10.9%増)となり、営業利益は総合通販事業や看護師向け通販事業での増益などにより108.8億円(同30.1%増)となりました。また、営業外で為替相場の変動による収益を4.1億円計上したため、経常利益は121.8億円(同71.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は58.0億円(同63.7%増)となりました。

財政状態については、総資産は前連結会計年度末よりも179.6億円増加し1,790.2億円、負債は108.4億円増加し

912.5億円となりました。これらの結果、純資産は71.2億円増加し877.7億円となり、自己資本比率は47.4%となりました。

■ 第三次経営計画の進捗

当期は、4大事業テーマ「総合通販事業の安定的な成長」「専門通販事業の拡大」「店舗販売事業の新規出店による拡大」「ポートフォリオの成熟に向けたプロパティ事業の強化」の下、“通信販売総合商社”としての進化と成長を図る第三次経営計画の初年度となりました。

当期においては、ネット通販が牽引した総合通販事業や、輸入雑貨のネット販売を手掛ける丸長株式会社や看護師向け通販が好調な専門通販事業、さらに通販代行サービスが健闘したソリューション事業が増益に大きく寄与しました。また、店舗販売事業では衣装レンタル事業を展開する株式会社マイムなどの新規取得会社も収益に寄与し、主力3事業が増収増益を牽引するなど一定の成果を出す

ことができたものと考えています。

■ 収益の多角化

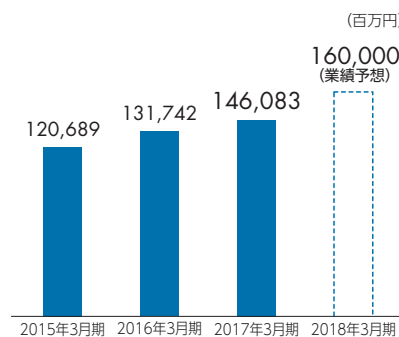
当期においても積極的にM&A戦略を展開し、収益を多角化しながら複数事業のシナジー効果を生み出すことに注力しました。2016年7月には大きいサイズ専門店のネット通販事業を展開する株式会社ミン等を新たに当社グループに迎え入れ、通信販売総合商社としてのグループ強化を着実に進めております。

■ 次期の見通し

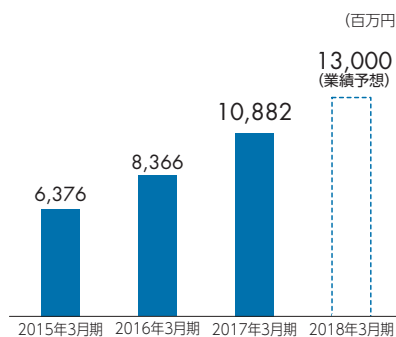
2018年3月期は、売上高1,600億円、営業利益130億円、経常利益135億円、親会社株主に帰属する当期純利益88億円を見込んでいます。この計画の必達を目指し、第三次経営計画の経営方針に則り、次期においても主力3事業の強化をはじめとする諸施策に邁進してまいります。

Financial Highlights 財務ハイライト

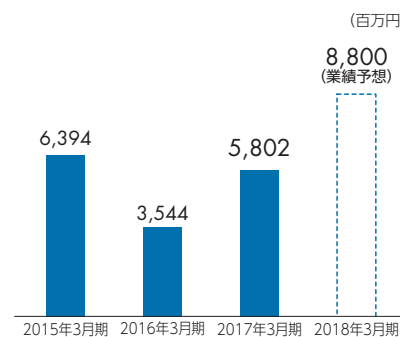
■ 売上高



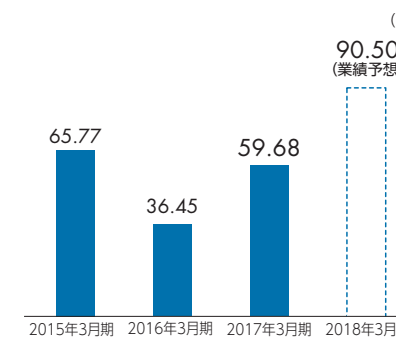
■ 営業利益



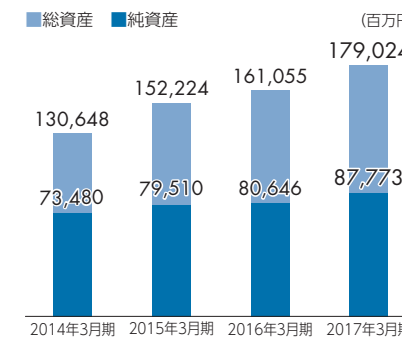
■ 親会社株主に帰属する当期純利益



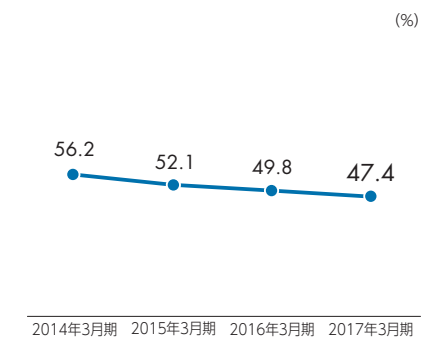
■ 1株当たり当期純利益



■ 総資産・純資産



■ 自己資本比率



■ 株主還元に対する考え方

当社は、企業価値の向上を通じて株主の皆様の日頃のご支援に報いることを重要な方針として考えています。当期の配当につきましては、期末配当を1株につき6.25円としまして、中間配当の6.25円と合わせ年間配当金は12.5円となります。次期につきましても年間配当12.5円を予定しております(詳細についてはP8をご参照願います)。

また、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するとともに、当社事業に対するご理解を一層深めていただき、中長期的により多くの株主様に保有していただくことを目的として、当社株式を100株以上保有されている株主様

に株主優待を実施しています。従来、当社運営の通信販売で使用できる優待券を贈呈しておりましたが、これに加えて自社取扱の食品またはワインのいずれかをご選択のうえご利用いただけるように、株主優待制度を拡充いたしました(詳細についてはP7をご参照願います)。

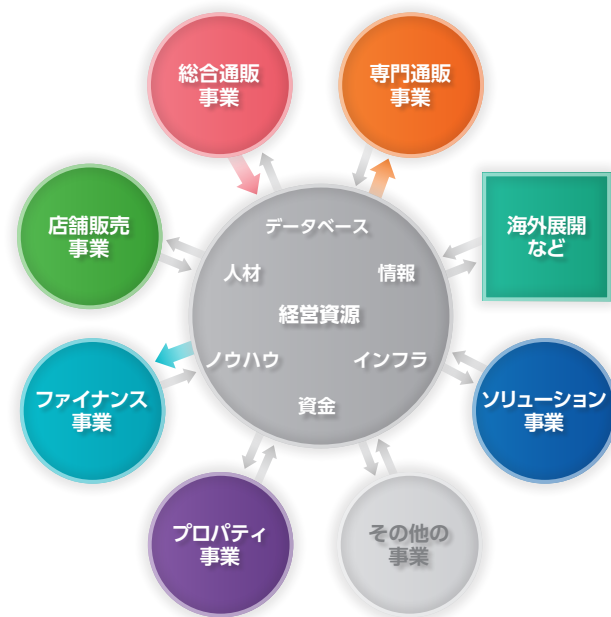
これからも創業以来の方針である「顧客志向・顧客密着」を忠実に守り、お客様の衣食住遊を豊かにする商品・サービスを時代のニーズに合った形で提供し続け、多くのお客様に支持される企業を目指してまいります。今後とも当社グループへの変わらぬご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

Business Model ビジネスモデル

複数事業のシナジー効果で、高い成長性と収益性の実現を目指す

“通信販売総合商社”

- 1 総合通販で培った「顧客データベース」を活用し、専門通販・受託などの【データベース関連事業】で安定した収益基盤を作る
- 2 更に、卸売や店舗などの【新たな事業】群でプラスαの収益を生む
- 3 海外展開などのチャレンジも戦略的に行い、次なる成長の芽を育てる



ネットの強化により総合通販事業の成長性を向上

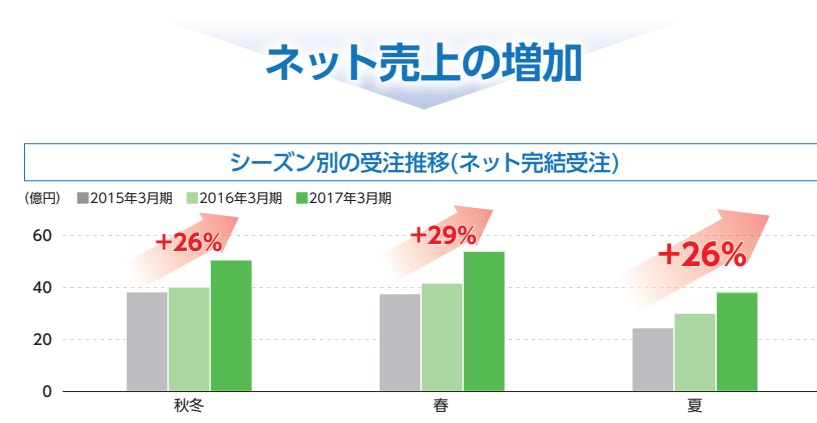
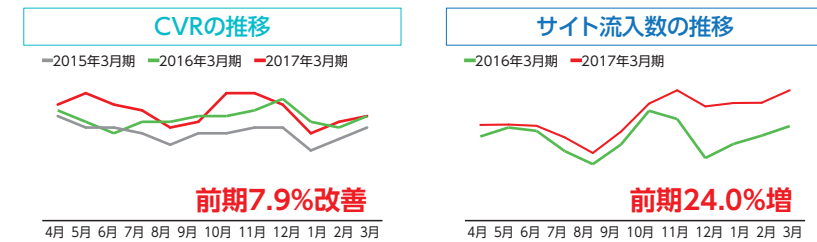
ネットの強化によって、総合通販事業の成長性向上を図っております。2015年3月期より、サイトの改善や集客の効率改善を行いCVR(受注転換率)の改善に注力してまいりました。当期は、ネットセールやクーポンの開始、CMとの連動など集客強化のための施策を行ってまいりました。2018年3月期は、さらなるCVRの改善のため、ネット専用商品を投入し専用商品の売上構成比を6%(2017年3月期実績)から12%まで拡大する予定です。

CVRの改善
(受注転換率)

- サイトの改善
- 集客の効率改善
- ネット専用商品の投入

集客強化

- ネットセール
- CM連動
- クーポン



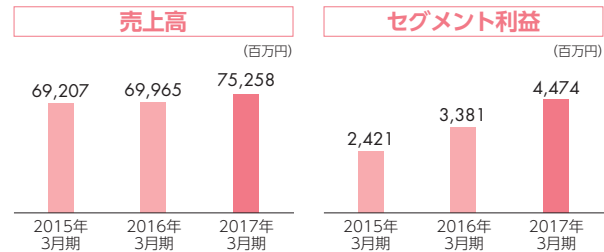


売上高構成比
51.3%

総合通販事業

■ カタログやインターネットなどを媒体とする衣料品・生活雑貨・家具等生活関連商品の販売および関連事業

好調なネット販売が牽引し、売上高は752.5億円(前年同期比7.6%増)となりました。また、セグメント利益は増収効果に加え、媒体費率や物流費率の改善などにより44.7億円(同32.3%増)となりました。

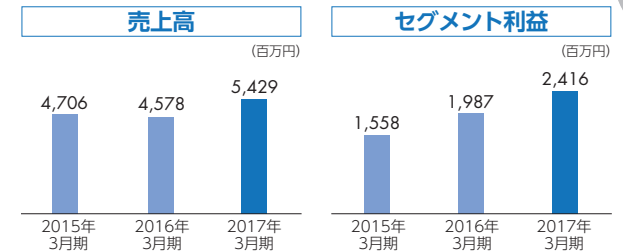


売上高構成比
3.7%

ソリューション事業

■ 封入・同送サービスや通販代行サービスなど、当社グループのデータベースやインフラを活用した受託事業

通販代行サービス事業が黒字転換した上で順調に売上を伸ばしたことに加え、封入・同送サービス事業が堅調に推移したことで、売上高は54.2億円(同18.6%増)、セグメント利益は24.1億円(同21.5%増)となりました。

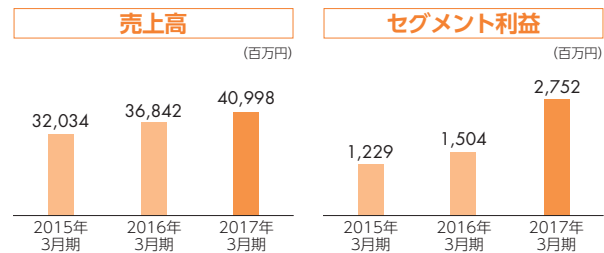


売上高構成比
27.9%

専門通販事業

■ 食料品・化粧品・健康食品の販売など、特定のお客様を対象として専門的に商品を販売している事業

看護師向け通販事業が好調だったことに加えて、丸長(株)の売上が寄与したこともあり、売上高は409.9億円(同11.3%増)となりました。また、セグメント利益も27.5億円(同82.9%増)となりました。

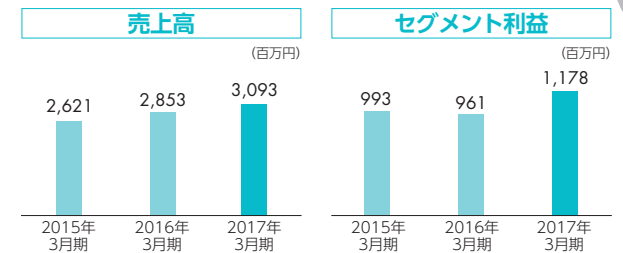


売上高構成比
2.1%

ファイナンス事業

■ 通信販売事業の顧客を中心に展開するB to Cファイナンス事業

国内消費者金融事業の貸付金残高を伸ばしたことにより、売上高は30.9億円(同8.4%増)、セグメント利益は11.7億円(同22.6%増)となりました。

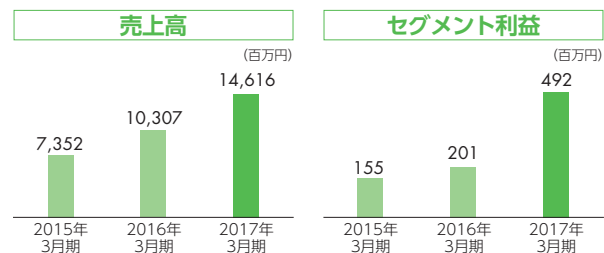


売上高構成比
10.0%

店舗販売事業

■ 衣料品・和装関連商品等の店舗販売事業

新規出店に加え、期中に(株)マイムの株式を取得したことで、売上高は146.1億円(同41.8%増)となり、セグメント利益も4.9億円(同144.0%増)となりました。

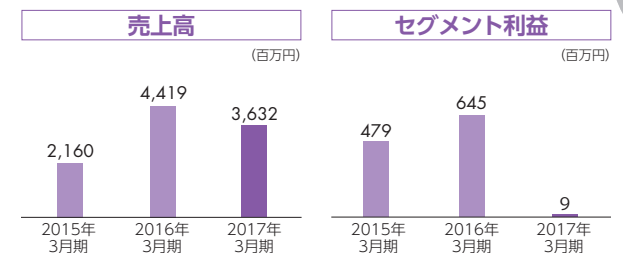


売上高構成比
2.5%

プロパティ事業

■ オフィスビルなどの賃貸および再生・開発を手掛ける不動産事業、およびホテル事業

前期にあった不動産販売が当期は無かったことなどから、売上高は36.3億円(同17.8%減)となりました。また、セグメント利益は、太陽光発電などの先行投資負担もあって0.09億円(同98.6%減)となりました。



株主優待制度を拡充

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するとともに、より多くの株主様に当社の事業に対するご理解を深めていただくことを目的として、株主優待制度を拡充いたしました。従来、当社運営の通信販売^{*1}で使用できる優待券として贈呈しておりましたが、この度 ①当社運営の通信販売^{*1}で使用できる優待券、②自社取扱の食品またはワイン^{*2}のいずれかをご選択の上ご利用いただけますように拡充いたします。

株主優待内容

① 優待券または自社取扱商品から選択

① 当社運営の通信販売^{*1}で使用できる優待券

NEW ② 自社取扱の食品またはワイン^{*2}

② 裏磐梯レイクリゾート宿泊優待券

保有株式数	① 優待券または自社取扱商品から選択	② 裏磐梯レイクリゾート優待券
100株以上 500株未満	① 1,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 NEW ② 1,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊割引券1枚
500株以上 1,000株未満	① 3,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 NEW ② 3,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊割引券2枚
1,000株以上	① 5,000円分の通信販売 ^{*1} 優待券 NEW ② 5,000円相当の自社取扱の食品またはワイン ^{*2}	宿泊割引券4枚

*1 衣料品、生活雑貨、家具等を販売する総合通販でご利用いただけます。

*2 自社取扱の食品またはワインは、当社が選定した商品をお送りいたします。商品をカタログから選ぶことはできません。

*3 株主優待のご利用方法の詳細については、贈呈時にご案内いたします。

発送時期・有効期限

	発送時期	有効期限		発送時期	有効期限
中間	12月上旬	12月1日～6月30日	期末	6月下旬	7月1日～12月31日

対象となる株主様

毎年3月末および9月末の株主名簿に記載または記録された当社株式100株（1単元）以上保有の株主様

ベルーナグルメショッピングのご紹介 当社の取り扱う食品やワインは以下サイトでご覧いただけます。



惣菜・おかずの通販
『ベルーナグルメショッピング』

ベルーナグルメは惣菜・おかずを中心としたグルメ通販専門サイトです。毎月ご自宅までお届けする超お得な年12回コースも！5,000円以上で送料無料となります。



<http://belluna-gourmet.com>



ワイン通販専門店
『My Wine CLUB』

8年連続ワイン通販国内売上高No.1。ソムリエ監修の世界各地の赤ワイン、白ワイン、スパークリングワイン、シャンパンを、直輸入価格で取り揃えています。

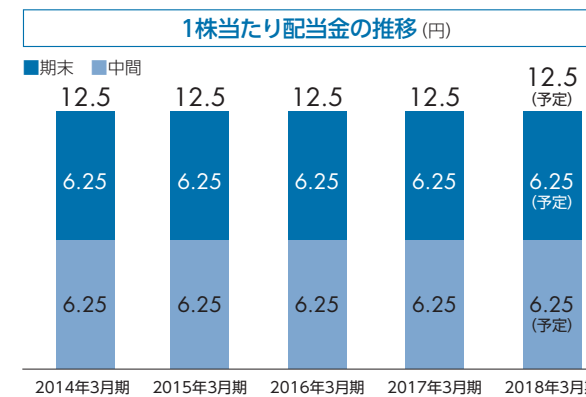


<http://belluna-gourmet.com/wine/>

年間1株当たり配当金12.5円を実施

当社は、企業価値の向上を通じて株主の皆様の日頃のご支援に報いることを重要な方針として考えています。配当は年に2回、9月30日および3月31日*までに株主となっていた方に、保有株数に応じて中間配当金および利益配当金をお支払いしております。2017年3月期におきましては、1株当たり6.25円の期末配当を実施いたします。中間配当と合わせて年間12.5円となります。今後も、業績の状況および中期的な成長のための戦略的な投資を勘案した上で、安定的な配当を実現してまいります。

*約定日ベースでは3月31日の5営業日前、9月30日の4営業日前となります。



連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2016年3月31日現在	当連結会計年度 2017年3月31日現在
資産の部		
流動資産	74,189	84,792
固定資産	86,866	94,231
有形固定資産	59,459	64,258
無形固定資産	8,342	12,876
投資その他の資産	19,065	17,096
1 資産合計	161,055	179,024
負債・純資産の部		
流動負債	37,428	40,352
固定負債	42,981	50,898
2 負債合計	80,409	91,251
株主資本	80,382	84,969
資本金	10,607	10,607
資本剰余金	11,003	11,002
利益剰余金	68,449	63,359
自己株式	△9,677	△0
その他の包括利益累計額	△204	△95
非支配株主持分	468	2,899
純資産合計	80,646	87,773
負債純資産合計	161,055	179,024

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

POINT

1 資産合計

前期末に比べ17,968百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が減少した一方で、販売用不動産、仕掛販売用不動産、その他無形資産が増加したことなどによるものです。

2 負債合計

前期末に比べ10,841百万円増加しました。主に、長期借入金が増加したことによるものです。

3 売上高

ネット通販や看護師向け通販が好調であったことに加え、(株)マイムや丸長(株)などの新規取得会社が寄与するなど、主力3事業が増収を牽引し前年同期比10.9%増となりました。

4 営業利益

総合通販事業や看護師向け通販事業に加え、ソリューション事業などが増益に寄与し同30.1%増となりました。

5 親会社株主に帰属する当期純利益

投資有価証券評価損などもありましたが、同63.7%増となりました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2015年4月1日～ 2016年3月31日	当連結会計年度 2016年4月1日～ 2017年3月31日
3 売上高	131,742	146,083
売上総利益	72,500	81,762
販売費及び一般管理費	64,134	70,880
4 営業利益	8,366	10,882
営業外収益	1,574	1,937
営業外費用	2,835	631
経常利益	7,105	12,188
特別利益	107	0
特別損失	1,187	2,414
税金等調整前当期純利益	6,026	9,773
法人税、住民税及び事業税	2,446	4,037
法人税等調整額	64	43
当期純利益	3,514	5,693
非支配株主に帰属する当期純損失	△29	△109
5 親会社株主に帰属する当期純利益	3,544	5,802

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 2015年4月1日～ 2016年3月31日	当連結会計年度 2016年4月1日～ 2017年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,176	8,214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,497	△9,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,059	2,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△601	△88
現金及び現金同等物の増減額	2,137	1,176
現金及び現金同等物の期首残高	16,102	18,239
現金及び現金同等物の期末残高	18,239	19,416

(百万円未満を切り捨てて表示しております。)

詳細な財務情報は、当社Webサイト「株主・投資家情報」をご覧ください。

ベルーナ IR

検索

Topics 1

ワイン専門通販「My Wine CLUB」が8年連続ワイン通販国内No.1
輸入ブランド雑貨通販サイト「daily-3」が9年連続楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー受賞

ワイン専門通販「My Wine CLUB (マイワインクラブ)」が、ワイン通販の国内売上高で8年連続1位となりました(東京商工リサーチ調べ)。2015年度の売上高は昨年より6.7%増え、29億9,200万円となります。

また、子会社の丸長株式会社が運営する輸入ブランド雑貨の通販サイト「daily-3 (デイリースリー)」が、楽天市場の「ショップ・オブ・ザ・イヤー2016」の「キッチン用品・食器・調理器具部門」において、「ジャンル大賞」を9年連続で受賞しました。楽天市場の約40のショッピング・ジャンルから、各ジャンルのベストショップに贈られる賞となります。両通販サイトでは、今後も豊富なアイテムをお買い得な価格で、継続的に取り扱ってまいります。



「My Wine CLUB」



「daily-3」

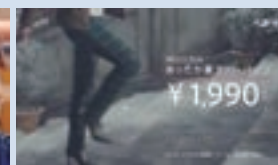
Topics 2

ファッションブランド認知向上のため積極的にテレビCMを放送

当社は、ファッションブランドとしての認知向上を図るとともに、通販と店舗での相乗効果を狙い、テレビCMを放送しております。人気俳優瀬戸康史さんが出演するレディースファッション通販「RyuRyu (リュリュ)」のテレビCM「RyuRyu子と友カレセール編」を11月18日より放送。また、「裏ファープルオーバー」のテレビCM「じまんしたい編」を2016年10月31日より、「裏ファーパンツ」のテレビCM「冬の階段編」を11月7日より地域を拡大し放送いたしました。



「RyuRyu子と友カレセール編」



「冬の階段編」

Topics 3

看護師向け通販「アンファミエ」が全国3店舗目の直営店を九州に出店

看護師向け通販「アンファミエ」の、全国3店舗目となる直営店舗「アンファミエショップ」を2017年1月27日、福岡県天神イムズにオープンしました。アンファミエは多くの看護師から支持を集め、2014年度の看護師向け通販市場でシェア44.0%を占め、国内売上高No.1となっています(東京商工リサーチ調べ)。「福岡天神イムズ店」では、アンファミエオリジナル商品や、医療雑貨約300アイテムを取り揃え、更なるブランドの認知拡大と売上の向上につなげます。



■会社概要

会社名	株式会社ペルーナ (Belluna Co., Ltd.)
資本金	106億7百万円
創業	1968年9月
設立	1977年6月
従業員数	1,708名 (連結)
事業内容	カタログ等による通信販売を核に、受託、金融、卸売等の分野で展開する通信販売総合商社

■役員

代表取締役社長	安野 清	取締役 (監査等委員)	萩原 康雄
取締役	安野 雄一郎	社外取締役 (監査等委員)	渡部 行光
取締役	穴戸 順子	社外取締役 (監査等委員)	山縣 秀樹
取締役	島野 武夫		
取締役	生川 雅一		
取締役	下川 英士		
取締役	松田 智博		

■主な事業所

本社	(埼玉県上尾市)
本館	(埼玉県上尾市)
東京本部	(東京都中央区)
アネックスビル・第2アネックスビル	(埼玉県上尾市)
北関東オーダーレセプションセンター	(埼玉県鴻巣市)
川越オーダーレセプションセンター	(埼玉県川越市)
春日部オーダーレセプションセンター	(埼玉県春日部市)
吉見ロジスティクスセンター	(埼玉県吉見町)
領家丸山流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
領家山下流通システムセンター	(埼玉県上尾市)
宇都宮流通システムセンター	(栃木県鹿沼市)

■株式の状況

発行可能株式総数	260,000,000株
発行済株式の総数	97,236,456株
株主数 (除く自己名義)	7,076名

■大株主

	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社フレンドステージ	33,510	34.4
安野 清	10,934	11.2
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	9,216	9.4
常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	5,055	5.1
安野 公	3,324	3.4
株式会社三井住友銀行	2,246	2.3
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	1,968	2.0
ペルーナ共栄会	1,948	2.0
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口	1,546	1.5
再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,489	1.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)		

※持株比率は自己株式 (20株) を控除して計算しております。

■所有者別株式分布状況

金融機関	個人投資家	事業会社	外国人
18.3%	23.9%	35.9%	21.9%

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 3月31日

株式の売買単位 100株

電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることのできない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載 URL
<https://www.belluna.co.jp/irinfo/stock/announcement/>

株主名簿管理人
特別口座の口座
管理機関 みずほ信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部

郵便物送付先
および
お問合せ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-288-324(フリーダイヤル)

上場金融
商品取引所 東京証券取引所市場第一部

株式会社 **ペルーナ**

〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4番2号

TEL 048-771-7753 (代表) <http://www.belluna.co.jp/>

